

令和2年第6回可児市議会定例会 一般質問通告一覧表 9月3日(4日・7日)

No.	質問者	質問項目(答弁者)
1	富田 牧子 (日本共産党 可児市議団)	<p><u>1. 新型コロナウイルス感染症対策に関して(観光経済部長・こども健康部長)</u></p> <p><u>一括答弁方式</u></p> <p>WHO専門家委員会は新型コロナウイルスの流行は長期化すると予測。コロナへの対応を途切らせることなく、持続的に実施していくことが重要との見解を発表した。前回に続き本市のコロナ対策を聞く。</p> <p>質問1 Lポートの持続化給付金サポート会場はどのぐらいの人に利用されたのか。</p> <p>質問2 8月以降の申請者のサポートはどのようになっているのか。</p> <p>質問3 コロナの影響が長引く中、更なる持続化の支援が必要ではないか。</p> <p>質問4 本市のインフルエンザワクチン接種率はどのくらいか。</p> <p>質問5 接種を希望しても遅い時期にはワクチンがなくなって接種できないことがあるが、インフルエンザワクチンを十分に確保できるか。</p> <p>質問6 岐阜県の秋冬の新型コロナとインフルエンザの指針は出されたか。</p> <p>質問7 各種施設での入館時の氏名・住所の記入をなくしてほしい。</p>
2	山田 喜弘 (可児市議会 公明党)	<p><u>1. 行政手続きのオンライン化について(市長公室長・総務部長・市民部長)</u></p> <p><u>一問一答方式</u></p> <p>新型コロナウイルス感染症の長期化を考えたとき、行政手続きのオンライン化促進は避けて通れない課題だ。本市も行政手続きのオンライン化への取り組み及び目指すべき姿について伺う。</p> <p>質問1 本市は過去に電子自治体推進計画を策定していた。その総括とその後の取り組み。</p> <p>質問2 現在できる電子申請は何か。その活用状況。</p> <p>質問3 加賀市のデジタル化の仕組みを採用した場合、本市ではどれだけ費用が必要か。</p> <p>質問4 行政手続きのオンライン化の現状と課題、オンライン化条例制定の必要性及び本市が目指すべき姿について。</p> <p>質問5 申請書等にワードやエクセルも提供してはどうか。</p> <p>質問6 各種申請書等に日本語の他に外国語を付記してはどうか。外国語の記入例を作成してはどうか。</p> <p>質問7 AIを活用した手続き案内の導入は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
3	中野 喜一 (可児未来)	<p><u>1. アスベスト問題について (市民部長・建設部長・教育委員会事務局長)</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>市の各公共施設で過去に実施されたアスベストに対する調査内容はどの様なものであったのか。また、今後の対策として実施していく項目の詳細について質問いたします。</p> <p>質問1 アスベストに対する可児市の対応、実績について            質問2 小中学校のアスベスト建材使用の有無について            質問3 アスベスト飛散防止の為の周知について</p>
4	川上 文浩 (可児未来)	<p><u>1. 可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業について (観光経済部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業は本年3月の定例会において審議され事業を進めることが議会において決定された。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、事業の進捗状況について影響はないかを問う。</p> <p>質問1 当該地の用地買収の現状と今後の見通しはどのようなか。            質問2 工事の進捗状況は。また課題や問題はあるか。            質問3 今年度、20億500万円の起債が予定されているが、そのスケジュールは。            質問4 この事業は進行と同時に企業誘致が成功するかどうか大きな鍵となる。新型コロナウイルスが経済に与える影響も計り知れない現状と出口が見えない状況に対して、市が考える今後の企業誘致の進め方は。</p> <p><u>2. 「可児の企業魅力発見フェア」の開催について (観光経済部長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により若者の就職や進学に大きな影響が出ることが危惧されている。本市において昨年第2回目を開催した「可児の企業魅力発見フェア」について本年度はどのように開催するのか。</p> <p>質問1 「可児の企業魅力発見フェア」について今年度は開催するか。また開催するとすればどのような方法で開催するのか。            質問2 コロナ禍の状況下で学校や企業は、この事業についてどのように考えているか。            質問3 コロナ不況の反面、市内企業が人材を確保する契機になるとも考えるが、人材確保に向けた行政の役割と使命は。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
5	伊藤 健二 (日本共産党 可児市議団)	<p><b>1. 土田地区の大雨・洪水対策のあり方 (建設部長)</b></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>土田渡の新設運動公園の西側エリアは、豪雨集中時には内水氾濫の危険がある。7月初旬の雨と木曾川増水では市広報8月号表紙の様に道路が冠水した。左岸堤防の損傷も露となり住家周辺地区の対策を問う。</p> <p>質問1 土田渡地区内の木曾川河岸段丘・低部の洪水時の排水対策。</p> <p>質問2 国交省の大型排水ポンプ車は要望すればいつでも出動できるか。</p> <p>質問3 土田樋管に強制排水ポンプ装置を設置すべきではないか。</p> <p>質問4 同地区の築堤部で一部土砂が流失した。高水位時に破堤につながる心配はないか。</p> <p><b>2. 新型コロナ感染症対策 (こども健康部長)</b></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>岐阜県の「第二波非常事態」に対する緊急対策を受けて、本市が感染拡大を防止するための独自対策について聞く。簡易抗原検査キットを利用し、網羅的な感染者把握の検査で感染拡大を予防していく方針はあるか。</p> <p>質問1 「行政検査」としてのPCR検査、抗原検査の実施(延数)は、どれくらいの規模か。</p> <p>質問2 簡易検査キットを使った新型コロナウイルスの抗原検査を活かし、集団感染リスクの高い職域等での感染拡大を未然に防止する方策についての考えは。</p> <p>質問3 集団感染の高リスク職場への財政的補助対策(対象外者へのPCR検査費用)</p>

No.	質問者	質問項目（答弁者）
6	天羽 良明 (可児未来)	<p><u>1. 市営住宅入居状況と今後の個別計画はいかに（建設部長）</u></p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による入居者の収入減等への対策としての家賃減免等の支援実績と入居希望者の状況と今後の 11 団地 46 棟の市営住宅の意義をどう考えどう個別計画をつくるか</p> <p>質問 1 コロナ禍で収入が減った入居者への家賃減免などの実績は</p> <p>質問 2 コロナの影響でこの厳しい現状は、続くと考えるが一時提供用の戸数を増やすことを考えているか</p> <p>質問 3 現在の空き状況は、充足率は良好か</p> <p>質問 4 退去数と入居数の推移はどのようになっているか</p> <p>質問 5 熱中症が心配だがエアコン設置の現状はどうなっているか</p> <p>質問 6 市営住宅入居希望者のお住い探しをサポートできるようにサイトの充実を</p> <p>質問 7 子育て世代の入居者（お子さん）を支援する方策は何かあるか</p> <p>質問 8 今後の市営住宅の意義や存在価値をどう考え個別の計画を立てていく考えか</p>
7	山根 一男 (立憲民主党 市民の声)	<p><u>1. 生活に困っている世帯や人等に対する支援はできているか（企画部長・総務部長・福祉部長・建設部長・水道部長）</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症に関して、可児市総合支援対策の一環として、生活に困っている世帯や個人等に対する支援が行われているが、本当に困っている人たちを網羅できているか。</p> <p>質問 1 特別定額給付金事業において、最終的に生活困窮者への給付は行き届いたか。</p> <p>質問 2 住居確保給付金の給付状況および今後の見込みは。</p> <p>質問 3 傷病手当の支給は成されたか。</p> <p>質問 4 市税の徴収猶予の状況は。</p> <p>質問 5 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免状況は。</p> <p>質問 6 市営住宅の一時提供・家賃減額・家賃徴収猶予の状況は。</p> <p>質問 7 上下水料金の納付猶予の状況は。</p> <p>質問 8 社協の新型コロナウイルス特別貸付が急増しているがどのように分析しているか。</p> <p>質問 9 各種施策の利用状況の分析等から、今後必要な支援は何か。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
8	渡辺 仁美 (立憲民主党 市民の声)	<p>1. <u>アフターコロナに向けてSDGs未来都市へ</u> (教育長・企画部長)</p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>SDGsは平和、環境、貧困などかく分野にわたり17の項目を定めた国連による世界の共通目的です。岐阜県が今年7月に『SDGs未来都市』に登録されました。可児市も自治体として登録されることを願うものです。</p> <p>質問1 学校教育の場で、SDGsに沿った学びはされているか。それはどのようにされているのか。</p> <p>質問2 SDGsが市民にとって身近なものとなるためには、企業、団体、大学などとの連携や協力が必要と考えるが、現状、その可能性を見出せる点は何か。それを具体的に示してほしい。</p> <p>質問3 可児市総合戦略案の中にSDGsが掲げられているが、どのように達成していくか。</p> <p>質問4 持続可能なまちづくりをめざす可児市にとって、SDGs未来都市への登録は、成長戦略の一つと考えるが、登録についての見解を尋ねる。</p>
9	奥村 新五 (保守の会)	<p>1. <u>地域の資産の再認識と活用</u>に資するラッピング公用車の導入について (市長公室長)</p> <p><b>一括答弁方式</b></p> <p>可児市に有る歴史・文化・自然等を市民が再認識し、それらを有効に活用するアイデアを出し実行することにより、市民が可児市を愛する心を持ち、対外的に可児市をアピールすることが出来るのではないかと。</p> <p>質問1 可児市が誇りに思えるものを、どのような方法で市民や対外的に発信しているか。</p> <p>質問2 その効果・成果・反響はどうか。</p> <p>質問3 他の市町村で行われている事例について市の考えと、それを取り上げる用意はあるか。</p>

No.	質問者	質問項目 (答弁者)
10	松尾 和樹 (無所属)	<p>1. <u>これからの教育現場が取り組むべき具体策は (教育長)</u></p> <p><b>一問一答方式</b></p> <p>長期間の休校は、学びの遅れ、子ども達のケア、感染症対策等、様々な課題を教育現場に投げ掛けた。コロナ禍を機に学校が短期的・長期的な視点から取り組むべき具体策を今現在どのように考えているか。</p> <p>質問1 変化への迅速な対応が必要な時代ですが本市の教育はどのように対応されますか。</p> <p>質問2 少ない人数で社会を支える時代に必要となる人材を育成するための教育方針は。</p> <p>質問3 情報活用能力を身につけるためにどんな教育が必要だとお考えでしょうか。</p> <p>質問4 学校教材としてのタブレットやインターネットの利用に対するモラル教育はどうされますか。</p> <p>質問5 学校教員への配慮はどのようにされていますでしょうか。</p>

**この一覧表は、議員から提出された発言通告書の件名・要旨欄からそのまま掲載したものです。**